

きょうされん福島支部 TOMOだより

2013. 10. 23発行 第13号
きょうされん福島支部事務局
(共働作業所ピーターパン内)
〒969-6262
福島県大沼郡会津美里町外川原甲4260-7
TEL0242-55-0053 FAX0242-55-0054

ありがとう！全国大会 in 東北・ふくしま 全国から2,400人の参加！

9月21日、ボランティア・要員や手話通訳・要約筆記、実行委員を含め、900人の運営体制で当日を迎えました。お天気は快晴！全国各地からぞくぞくと仲間がやってきました。オープニングセレモニーが始まる時には会場はほぼ満員。東北の仲間の構成詩・ラテンパーカッションとの歌からここから「つたえ・つなぎ・はじめる」ふくしまでの全国大会がスタートしました。



会場入口では、元気一杯な高校生たちがお出迎え



オープニングセレモニー 『3.11 あの時わたしたちは』東北・ふくしまの仲間たち総勢240名が全国のみなさんをお迎えしました。

セレモニーの後には、開会式。今回の大会には、福島県知事、郡山市長も駆けつけてくださり、心のもった歓迎のご挨拶をいただきました。「鎮魂から復興へ」では、震災から前に向かって歩んでいる高校生をはじめ、津波の被害からよみがえらせたピアノのコンサートなど、東北・ふくしまの姿を全国に強く強く伝えることができました。

大会2日目は、利用者フォーラム・分科会、視察観光と各会場に別れての活動です。どの会場に参加した方からも、とてもよかったという、うれしい感想をたくさんいただきました。

もっともっと詳しくご説明したいのですが、詳細は、どうぞ福島支部のホームページをご覧ください！！ユーストリームで当日のステージを見ることができます。

ここからは、参加したみなさんから沢山のメッセージをいただきましたので、ご紹介します。

オープニングセレモニーに参加
利用者フォーラム司会を務めた
にんじん舎 鈴木美保さんから



震災直後から福島支援に
何度もきていただいている
奈良支部 島さんから



全国大会を終えて

きょうされん全国大会 in 東北・ふくしまが9月21日22日磐梯熱海で行われました。

最初、福島に全国の仲間がきてくれるか心配だったけど、いっぱいきてくれてよかったです。オープニングでHANAの演奏で風になりたいを歌ったりしてたのしかったです。普天間さんのコンサートや高校生のフラガールも良かったです。普天間さんのコンサートでは人形の東月のCMのうたがきけたり、キロロの未来へをうたったりしてたのしかったです。

2日目の利用者フォーラムでは、岩手の荒澤さんと秋田の佐藤武敏さんと司会をしました。

就職したばかりなのに仕事が無かったり、ガソリンがなくて来られないヘルパーさんもいて、大変苦労した人もいました。

来年は神奈川で全国大会をやります。神奈川のみんながんばれ。

大和田実行委員長がいてました。

これはゴールじゃない。スタートだって。

にんじん舎 鈴木 美保

拝啓 福島支部の皆様へ

盛大で感動的な全国大会、おつかれさまでした。東北ブロックが一丸となって作り上げた、きょうされんならではの画期的な大会でしたね。ホテルや飲食店、タクシーの方ともお話ししましたが、全ての方が大会を心待ちにし、歓迎されていました。大会開催が地域を変えていく運動そのものだと感じました。これからは、このつながりを継続していくことが私たち大会に参加した者の使命だと思います。長い余韻にひたりながら、私たちのできる「つたえ・つなぎ・はじめる」を考えていきます。来年も、相馬野馬追に行きますね！

10月3日 田んぼに鮮やかな柿が実る奈良より

大会中、ボランティア担当として
奔走した、ペンギン村 岩本さんから

～きょうされん第36回全国大会 ボランティア係を経験して～
あれだけ時間を割いて取り組んだものが終わってしまったことに未だに自覚を持てずにいます。

しかし、終わり過ぎ去ってしまえば早いもので、余韻に浸る間もなく以前の生活に戻っている自分に気がつきます。そんな中、今回この文章を考えさせていただいたことにより、改めて意識で振り返ることができ、自分にとってこの経験がいかに大きなものだったのかを感じることができました。

昨年の大会も経験しておらず、私が関わることができたのは途中からで、関わり始めは正直、他人事のような気分で携わっていたように思います。しかし、何度か係りでの集まりを重ね、大会において自分たちの係りが担っている事を確認しあっていくなかで、どんどんやるべきことが増えていき、気がつけば自分の職場の仕事をほどんどせずに、この係りの準備に取り組んでいました。とても大変でうまくいかないことも多く、何度か投げやりになりそうな時もありました。

それでもこうして関わることができてよかったと思うのは、その中でたくさんの人達と出会い、知り合うことができたという経験がとても意味のあるものだと思えるからです。普段のそれぞれの立場や役職などにとらわれず、同じ目線で話し合い関わりを持つことをできた時間が、実は楽しくもありました。

準備していく中で、自分がどういったように磨かれたかというような点では実感はありませんが、この『出会い』という経験は、はっきりと実感できるものとしてこれからも私の中に残るものだと思っています。

もちろん、参加・協力してくださったたくさんのボランティアの方々との出会いも同じように貴重なもので、逆に刺激を受けた部分も多くあり、今後思いがけずまた関われるようなことを期待しておりますし、学生の方たちは少しでも今後の自身にとって意味のある時間として残ってもらえたらと切に思っております。

最後になりますが、この場を借りて、取り組んでいく中で何かとご迷惑をおかけしてしまった事にお詫びを申し上げますとともに、改めて大会の無事な成功に心からお喜び申し上げます。

本当にたくさんの出会いから感じ得られることの多い経験となりました。

つながりに絆をつくらず今後もこの出会いを大切にしていけたらと思っております。

本当にありがとうございました。



NPO法人ペンギン村 ペンギンステーション岩本拓也

遠くからのご参加
ありがとうございます
九州大分 柳田さんから

全国大会 in 東北・ふくしま 感想文
9/20(金)になかまネット代表として、
福島に行きました。僕は南相馬の方に
勉強をしに、行きました。

やっぱりニュースで見ると、近場で見るのでは、まったく違いました。近くでみるとつなみのあとがはっきりと残っていました。車やガードレールや、信号機・電信柱が、かたむいていたり、こわれていました。そんなじょうたいを近くで見ると、心がいたんだり、かなしくなりました。一刻も早く復興してほしいとあらためて思いました。

そのためには、僕達ももっともっとたくさん協力などをしていく事が必要だと思いました。募金・応援メッセージなどで元気づけていく事も大事なのでしていきたいです。



震災直後から時間が止まったままの浪江町の視察

大分県 NPO法人べっぐ優ゆう 柳田優太

最後に・・・

地元観光協会、温泉組合をはじめ、ボランティアの皆様、関係団体の皆様、全国事務局・支部の皆様、東北ブロックの仲間、そして福島支部のみんな。沢山の人の力があってこの大会を無事終了することができました。本当にありがとうございました。

ここから、また新たな一歩です。このつながりをもっともっと大切に、一歩一歩進んでいきましょう。



お知らせ！ きょうされん福島支部主催 『現状を打破し、未来を切り拓く研修会』開催

このつながりを確かなものに 全国大会を振り返り、明日につなげる研修会です。

2日間の全国大会の総括とも言える研修会。当日のDVDを鑑賞し、関わった方々からの感想や企画を振り返ります。当日、要員として動いていて、ステージを見ることができなかったあなた！また、都合がつかず参加できなかったという方！是非この研修に参加して、大会の経験を共有し、明日からの仕事に活かしましょう！

研修日時 2013.11.16(土) 午後1時～17(日) 午前中
会場 磐梯熱海温泉 清稜山倶楽部

【お問合せ】
研修担当：杉原まで
ピーターバンディサービスセンター
TEL 0242-58-1131